

## ≪補正書の記載例≫

別記様式第2号（第4条関係）

平成〇〇年〇〇月〇〇日

栃木県知事 様  
(権限移譲市町の長)

申請者の住所、氏名、電話番号は「設立認証申請書」  
どおりに記載します。印は認印でOK。

住所又は居所 栃木県宇都宮市埴田1丁目1番20号  
申請者 氏名 栃木 花子 印  
電話番号 028-623-3422

補正書

補正する書類の名称を記載します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日に申請した[平成〇〇年度活動予算書]について不備があったので、特定非営利活動促進法第10条第3項（同法第25条第5項及び第34条第5項において準用する場合を含む。）の規定により、提出します。

	補正前	補正後
補正の内容	「経常収益計」の額 ×××円	「経常収益計」の額 〇〇〇円
補正の理由	計算違いにより記載金額に誤りがあったため	

備考

- 1 申請者が特定非営利活動法人である場合は、申請者の「住所又は居所」欄には「主たる事務所の所在地」を、「氏名」欄には「特定非営利活動法人の名称及び設立代表者の氏名」を記載すること。
- 2 [ ]内には、申請書の補正である場合はその申請書の名称を、申請書に添付された書類である場合はその書類の名称等を、記載すること。
- 3 「補正の内容」の欄には、補正しようとする申請書等について、変更前と変更後の違いを明らかにして記載すること。